

# 株式会社今仙技術研究所 ~ 福祉機器(電動車いす/義足/介護機器)の開発~

## 会社概要

所在地: 岐阜県各務原市テクノプラザ3-1-8  
設立: 1982年4月2日  
代表取締役: 棚橋 浩  
資本金: 2,000万円  
売上高: 10億4,000万円  
従業員数: 43名  
業務内容: 福祉機器及び医療機器製造/販売

## 主な取り扱い製品

### <電動車いす>



軽量コンパクト座  
位変換形電動車  
いすLight6

### <義足>



日常生活から  
スポーツ競技用  
まで、技術を結集  
した一足

### <歩行支援>



無動力の歩行支援機  
ACSIVE(アクシブ)  
弱った歩きの調子を整  
えます。

## 企業理念・方針・沿革等

### 【企業理念】

常に人々のために新しい価値を創り出し、人々に喜びの輪を広げる。

1. 使っていただく人に信頼される製品を「使ってよかった」と喜ばれる製品を。
2. 材料部品を供給いただく人から「売って良かった」「協力してよかった」と喜ばれるように。
3. 社員が夢と喜びを持てる大きな根を張ったゆるぎない会社作りを。

### 【沿革】

- 1971年 株式会社今仙電機製作所医療器部として発足  
電動車いす「EMC-3型」を発売開始
- 1972年 骨格構造型・下腿義足を発売開始
- 1982年 株式会社今仙技術研究所設立
- 2011年 社屋を岐阜県各務原市に移転
- 2014年 ISO9001 認証取得  
歩行支援機「ACSIVE」発売開始
- 2017年 経済産業大臣「地域未来牽引企業」選定
- 2018年 第三種医療機器 製造販売業許可取得
- 2020年 足関節運動テスター「iQMoS」発売開始

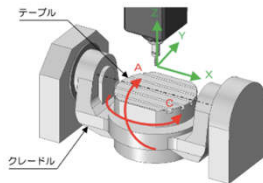
# ①アルミの切削加工及びパイプ加工・溶接

## ニーズの概要

・電動車いすのフレーム軽量化  
⇒パイプ構造/アルミ溶接



・義足パーツの切削加工  
5軸マシニングによる加工



### ◆ 仕様詳細

✓ EMC次期モデル

ベースフレーム

パイプ構造アセンブリサイズ

L500mm × W400mm × H250mm



✓ 主な材料:チタン/アルミ/マグネシウム

膝構造部分/ソケット部

50mm × 50mm



### ◆ 補足説明

・詳細は打ち合わせによる

## 参考となるイラスト・写真

義足  
ローパーツ  
リンク機構部



次期電動車いす  
ベースフレーム  
骨格構造



## ② 電動車いす木材加工部の調達

### ニーズの概要

#### ◆ 製品概要

##### ○ テーブル

電動車いすに使用するテーブルです。  
テーブルからものが滑り落ちないように  
側面にはモール加工がされています。  
モール加工されたテーブルを調達。



##### ○ 座板

電動車いすの座に使用する座板。  
9mm及び12mm厚のベニヤの調達。



#### ◆ 仕様詳細

##### ○ テーブル

材料: ベニヤ+メラニン樹脂

サイズ: 370mm × 550mm

##### ○ 座板

材料: ベニヤ

サイズ: 400mm × 500mm

座シート  
の座板



#### ◆ 補足説明

一品物のオーダー加工にも対応して  
もらいたい。

### 参考となる写真



テーブル



座板